

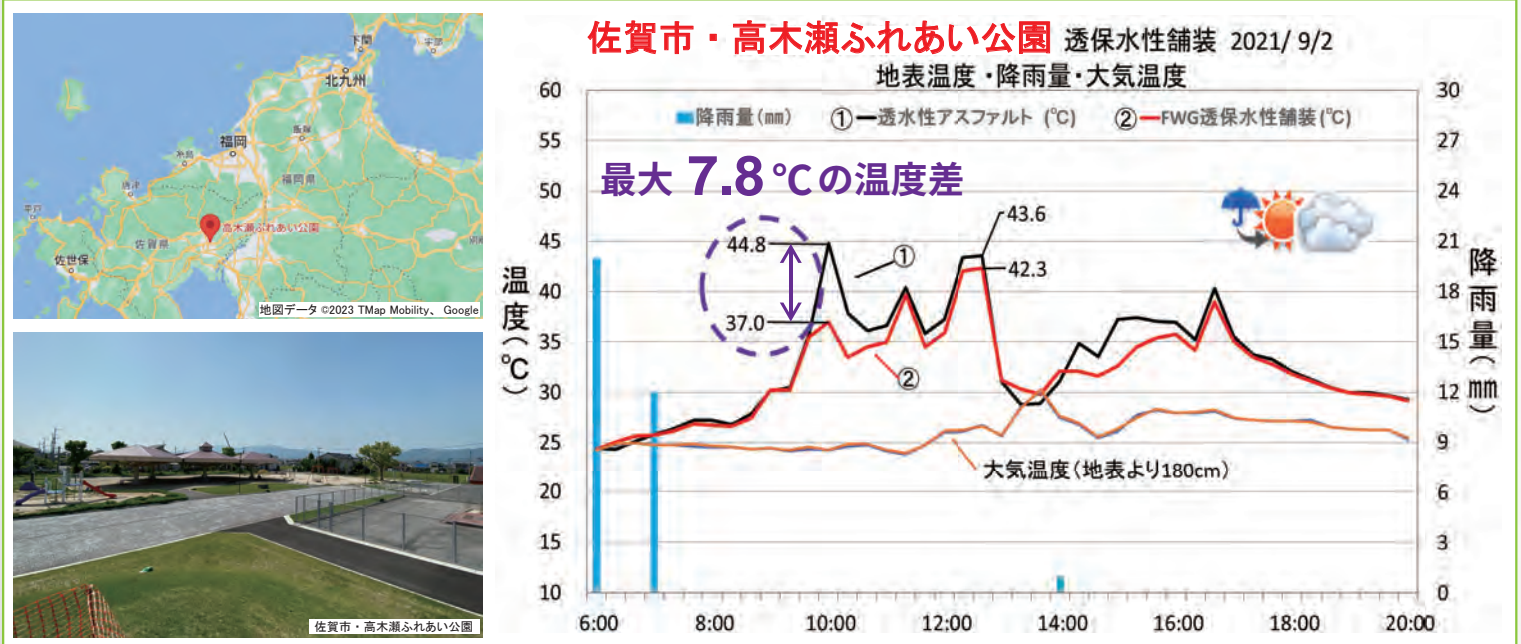
FWG 透・保水性舗装工法[®]とは

FWG 透・保水性舗装工法は、降雨や打ち水により、透保水性インターロッキングブロックや透水性アスファルト、ミラクルソルの層に保水された水分が蒸発する時の気化熱により路面温度を低下させ、周辺の温度上昇も抑制する透水性と保水性の機能を合わせた特性を持ちます。

FWG 透・保水性舗装工法[®]の特徴

- ・ 路床の上に粗粒状の吸水性ミラクルソルを 10cm ~ 30cm 敷設し、表層部には透水性アスファルト舗装または、透保水性インターロッキングを用いることにより、雨水や打ち水を、ミラクルソルが保水し、水分の蒸発時に気化熱で路面および周辺地域の温度上昇を抑制する効果的な保水性舗装です。
- ・ ミラクルソルを用いた透保水性舗装を都市部で大規模に施工することにより、保水性の高いミラクルソルが長期間にわたり温度抑制効果を持続させ、ヒートアイランド現象や温暖化現象を緩和させる地球に優しい対策です。
- ・ FWG 透・保水性舗装工法に用いるミラクルソルは、空き瓶等のガラス廃材を再資源化した素材であるため、地球環境に配慮し、環境の保護・保全そして創出につながる工法です。

FWG 透・保水性舗装区と透水性アスファルト区との温度比較



FWG 透・保水性舗装工法[®]の施工手順



ミラクルソル WG-04 10~50mm の敷均



透水性アスファルトの打設



ミラクルソル WG-04 2mm アンダーの散布

